

県営厨川北アパート

○水抜き操作方法

1. 台所・洗面所・風呂の蛇口を少し開けておきます。(代表箇所のみ表示)

※ (水を流したままのほうが水抜きがいいです)

※ 冬季間の水抜き時期は、12月上旬～3月中旬頃を目安に行ってください。

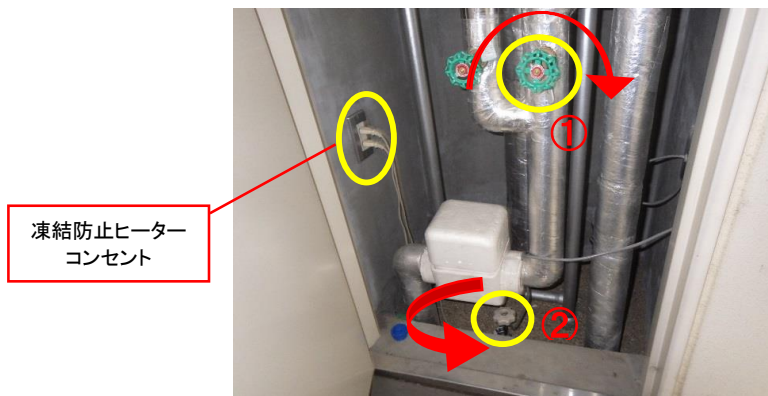


2. 玄関横のパイプシャフト(水道メーターのある所)内で水抜き操作を行います。

①のハンドル(止水栓)を時計回りに回して、水を止めます。

②のハンドル(水抜き栓)を反時計回りに回して開き、配管内の水を抜きます。

※ 凍結防止ヒーターのコンセントが差し込んであることを確認してください。



※お部屋の向きによって、左右反転のタイプもございます。また、各ハンドルの色が違う場合もございます。

3. トイレの給水レバーを操作してタンクの水を全部流して下さい。(長期留守にする場合のみ)

洗濯機のホースも外し、洗濯機蛇口からも空気を入れてください。

4. 室内の蛇口から水滴が出なくなったら、事故防止のため、全ての蛇口を閉めてください。

5. 風呂釜、瞬間湯沸器については、取扱説明書に従って水抜きを行なってください。

以上で水抜きの操作は完了となります。

○通水操作方法

1. 各蛇口が閉まっていること、洗濯ホースが繋がっていることを確認してください。風呂釜、瞬間湯沸器を取扱い説明書に従い、使用できる状態にしてください。

2. 水抜き操作の順番と逆に通水します。

②のハンドル(水抜き栓)を時計回りに回して、閉めます。

①のハンドル(止水栓)を反時計回りに回して、水を出します。

3. 各蛇口を少しずつ、ゆっくり開いて水を出します。

空気も出ますので、水の飛び散りにご注意ください。

※ 水を使用する際は、最初に濁った水が出る場合がありますので、濁り水が出なくなるまで水を出してから、ご使用ください。

※ 止水栓、水抜きハンドルは、全開または全閉でご使用ください。中途半端な位置での使用は、漏水の原因となりますのでご注意ください。